

# 住民の一斉検診

.....水 俣 市.....

## 25日まず茂道地区

を開設して、全住民を対象に検診  
する。これは医師会が昨年から進  
めている全市民を対象とした地域  
保健開発の一環として行なうもの  
で、今後茂道地区だけに限らず袋  
地域なども予定している。住  
民の疾病（べい）の状況も明らか  
になるものとみられる。

二十五日は茂道公民館で、百五  
世帯三百八十人を対象とする。内  
科、外科、婦人科、耳鼻科、眼科  
の医師が参加する。

同地区は水俣病多発地帯だが、  
医師会は「水俣病だけを対象とし  
たものではなく、あくまで全住民  
の健康管理の立場からの検診であ  
る。しかし水俣病特有の視野狭さ  
くなどがあれば、記録されること  
になる。症状群を見るためのもの  
であり、水俣病患者発掘そのもの  
は目的ではない」としている。

医師会と保健所は、すでに昨年  
末、山間地の石飛地区で一日診療  
所を開設し、住民の健康実態を掌  
握し、このほか全児童の心電図な

どをとり潜在疾病の発見につとめ  
ている。

今後も地域保健調査活動を統  
け、海岸沿いは茂道地区だけでな  
く、袋一帯にも手を伸ばし、住民  
の保健資料を整える。これらの資  
料は医師会で管理することにして  
いる。

水俣病の未認定患者がクローズ  
アップされているが、水俣市・芦  
北郡医師会、水俣保健所、水俣市  
の三者は、二十五日午後一時から  
水俣市茂道地区で、一日診療所